



POINT 2

どうしよう！ 子育てで困ったときは…

家庭児童相談室(P29参照) ☎30-7830

市の家庭相談員やNPOの相談員が、お子さんに関わる悩みや相談に応じます。

ファミリー・サポート・センター ☎21-4152

子育てを手助けして欲しい人と手伝いたい人が助け合い、子どもの成長を地域で応援するための会員組織です。

地域子育て支援センター・親子ふれあいひろば(P15参照) ☎22-2299
日光親子ふれあいひろば ☎54-3001
鬼怒川親子ふれあいひろば ☎76-0881

子育て中の親子が集まれる憩いの場です。子育てについての相談も受け付けています。また、子育て家庭の支援を行うために、情報の提供や子育てサークルの育成・支援、育児講座の実施など、さまざまな子育て支援事業を行っています。

赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査・健康相談(P16・17参照) 健康課 保健指導班 ☎21-2756

生後4カ月までの赤ちゃんのいる家庭を助産師や保健師が訪問し、体重測定や赤ちゃんとの接し方、授乳などの相談を行います。また、お子さんの順調な成長・発達と健康を守るため、乳幼児の健康診査を行っています。

休日急患子ども診療所(P17参照) 今市保健センター内 ☎30-7299

日曜日、祝日・振替休日の診療をしています。



ママ・パパ必見!!

日光で楽しく子育て

豊かな自然やきれいな空気に包まれた日光市は、子育てには素晴らしい環境です。しかし、それだけではありません。日光には子育てに役立つうれしいことが、他にもたくさんあるのです。今回は、新米ママ・パパからベテランママ・パパまで、耳よりの子育て情報をご紹介します。



POINT 1

ママ・パパ応援!! 子育て支援制度

え?! 医療費が掛からないの?

こども医療費助成制度

子育て支援課 子育て給付係 ☎21-5101

市内に住民票がある高校3年生相当まで(18歳になってから、最初に迎える3月31日まで)のお子さんが、病気やけがで健康保険適用の診療を受けた場合、医療費の自己負担分と入院時の食事療養費を市が負担します。ただし、健康保険が適用にならないもの(健康診査や予防接種など)や学校・保育園などで生じたけがの医療費、交通事故などで発生した医療費は対象になりません。

かゆいところに手が届く!! 日光市独自のサービス

すくすく赤ちゃん券の支給

子育て支援課 子育て給付係 ☎21-5101

新生児(1歳未満)を養育する保護者を対象に、おむつや授乳関連用品と引き換え可能な、3万円分の「すくすく赤ちゃん券」を支給します。なお、転入者には、お子さんの転入から1歳までの月数に応じた枚数を支給します。

備えて安心。

予防接種の実施

健康課 健康推進係 ☎21-2756

医療機関で実施する、各種予防接種費用の全部または一部を市が負担します。接種をご希望の方は、予防効果や副作用について理解の上で行ってください。

定期接種…ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎など

任意接種…おたふくかぜワクチン、インフルエンザなど

子育てに役立つ情報をチェックしよう!!

子育て情報モバイルサイト
「ニコニコ子育て応援サイト」

健康課 健康推進係 ☎21-2756

登録すると、お子さん一人一人に合わせた予防接種のスケジュールや実施医療機関の情報などを確認できます。また、乳幼児健康診査・健康相談や小児救急や休日当番医、妊婦とその家族のための妊婦教室などの情報も掲載しています。右のQRコードをご利用ください。



このたび、市内22の保育施設の保育士たちで構成された「日光市ニコニコ保育研究チーム」による、手作りの地図「日光市あそびばMAP」が完成しました。

この地図は、子育て中の保護者を対象に市内19カ所の公園などを紹介しているもので、施設ごとにトイレや水場、駐車場の有無などの欲しい情報が一目で分かる作りになっています。各保育施設の保育士たちが情報を持ち寄り、写真や自作のイラスト入りで、分かりやすくまとめられています。

チームの代表者、地域子育て支援センターの小松真紀子保育士と塩野室児童館の木村江美保育士に話を聞いたところ、これまで「日光だの大きな公園の

子どもたちに自然いっぱいの日光で遊んで欲しいから…

「日光市あそびば MAP」を作成

案内はあったが、地域の小さな公園の情報は見かけなかったのと、保護者からの要望もあり、気軽に行ける身近な遊び場について、保育士の目線から細かくまとめたので、地図は市内の保育園や児童館など、約30カ所に設置している他市ホームページからも閲覧・ダウンロード可能です。携帯電話やスマートフォンなどからは下のQRコードをご利用ください。



「日光市ニコニコ保育研究チーム」の皆さん